

なんだかすごいぞ 紙芝居!

～紙芝居実演に学ぶ効果的プレゼンテーションのコツ～

日時●令和6年2月3日(土) 10:00～12:00

場所●山形市市民活動支援センター高度情報会議室

山形市城南町1-1-1 霞城セントラル23階

定員●30人 申込締め切り1月31日(水)



講師:ときわひろみさん

福岡県生まれ。紙芝居作家、絵本研究家。こども文庫を長く主宰し、読み聞かせの指導やブックトークなど、子どもたちに本を手渡す活動をしてきた。

仙台市在住。

紙芝居でのプレゼンテーション＝

KP法

アクティブ・ラーニングに重要であると考えられていて、話のストーリーが「見える化」しているため、参加者が話についていきやすい。

紙芝居は、子どもの聞く力、共感力、想像力、国語力、文章力に効果があり、高齢者へは、認知症予防、コミュニケーション意欲、集中力や脳の活性化の効果があるとされています。

市民活動の中でも、紙芝居を使ってプレゼンテーションを行うことで、想いを効果的に伝えることができます。講師のときわ先生の実践から、そのノウハウを学んでみましょう。

お申込み・お問い合わせ

山形市市民活動支援センター

電話:023-647-2260

FAX:023-647-2261

Webサイト:<https://www.yamagata-npo.jp/>

E-mail: center@yamagata-npo.jp

